

Buçaco

について



ブサコ

大規模かつ雄大な森を抱くブサコ山脈（Serra do Buçaco）は約700種の在来および外来種の植物が生育するまぎれもない植物公園で、草木を傷つけた人は皆、破門にするという、17世紀に公布されたローマ教皇の大勅書によってすべての植物が保護されています。

「裸足のカルメル会」の司教総代理が、ここは修道士たちが自然と接触しながら瞑想にふけることができる隠棲の地とするのに理想的な場所だと考えたのは16世紀でした。そこでここに質素な修道院と、森の随所に懺悔のための修道院や礼拝堂が造られました。これらの建物は多くの湖や十字架とともに、この地に真に幻想的な雰囲気を与えています。ブサコ山脈、とりわけフェトス溪谷（Vale dos Fetos）やフリアの泉（Fonte Fria）などの息をのむような美しさは、周辺地域の全景が一望できるクルス・アルタ（Cruz Alta）の見晴らし台（Miradouro）から観賞することができます。

19世紀に、当初修道院が建てられた場所の一部はネオ・マヌエル様式の王宮として改装され、その後、豪華ホテルとして利用されています。当初の修道院の中で、回廊、礼拝堂、修道士の部屋の一部を見学することができます。

ブサコ山脈は19世紀に、ポルトガルがナポレオン率いるフランス軍に対して貴重な勝利を挙げた有名な戦いの場所となりました。現在、この出来事はオベリスクによって永遠に称えられ、軍事博物館でその面影をしのぶことができ、毎年9月27日に勝利を祝っています。